

平成22年度いわて市町村行財政コンサルティング 診断調書（データ編）

市町村名 **西和賀町**

【普通会計の状況】

【表1】 財政力・歳入構造の自立度・安定度（⇒財政的な基礎体力はどうなっているか）

（単位：百万円、％）

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県平均 (H21)	H21年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
標準財政規模（臨財債含む）		4,553	4,315	4,311	4,284	4,362	4,446	4,595			42 ↑
財政力指数		0.15	0.15	0.16	0.16	0.17	0.17	0.16	0.35	30	0.01 ↑
自主財源比率		19.3	21.9	21.0	19.1	17.3	16.4	13.2	28.1	34	▲ 6.1 ↓
地方税	地方税額	528	509	507	514	539	546	514			▲ 14 ↓
	地方税の歳入割合	6.9	7.2	7.0	7.5	8.0	8.2	7.0	23.0	32	0.1 ↑
	市町村税の徴収率	90.9	87.8	85.3	90.1	89.2	88.5	86.3	91.7	32	-4.6 ↓
	国保税の徴収率	87.6	86.0	84.0	84.2	82.3	80.8	80.3	70.9	9	-7.3 ↓
交付税	地方交付税額（臨財債含む）	4,149	3,877	4,150	4,061	4,144	4,251	4,423			274 ↑
	交付税依存度	53.8	54.9	57.5	59.1	61.4	63.9	59.8	42.1	34	6.0 ↓

（参考）H22財政力指数 0.15

【表2】 収支と基金残高（⇒基金の取崩しに頼る財政運営となっていないか。実質単年度収支の3年連続赤字は要注意）

実質収支比率		3.6	3.9	4.1	4.2	2.4	3.0	2.8	3.8	26	▲ 0.8 ↓
実質単年度収支比率		▲ 1.5	▲ 4.4	4.3	▲ 4.0	▲ 1.0	7.1	7.7	3.6	5	9.2 ↑
基金	基金現在高	1,253	887	660	547	693	1,120	1,532			279 ↑
	うち財政調整基金	539	345	354	120	146	431	740			201 ↑
	うち減債基金	84	72	1	1	1	49	101			17 ↑
	基金残高倍率	27.5	20.6	15.3	12.8	15.9	25.2	33.3	31.9	12	5.8 ↑
連結実質赤字比率						—	—	0.00		—	
一借限度額（普通会計）		800	800	500	500	500	500	500			▲ 300 ↑
一借限度額倍率		17.6	18.5	11.6	11.7	11.5	11.2	10.9	18.8	5	▲ 6.7 ↑

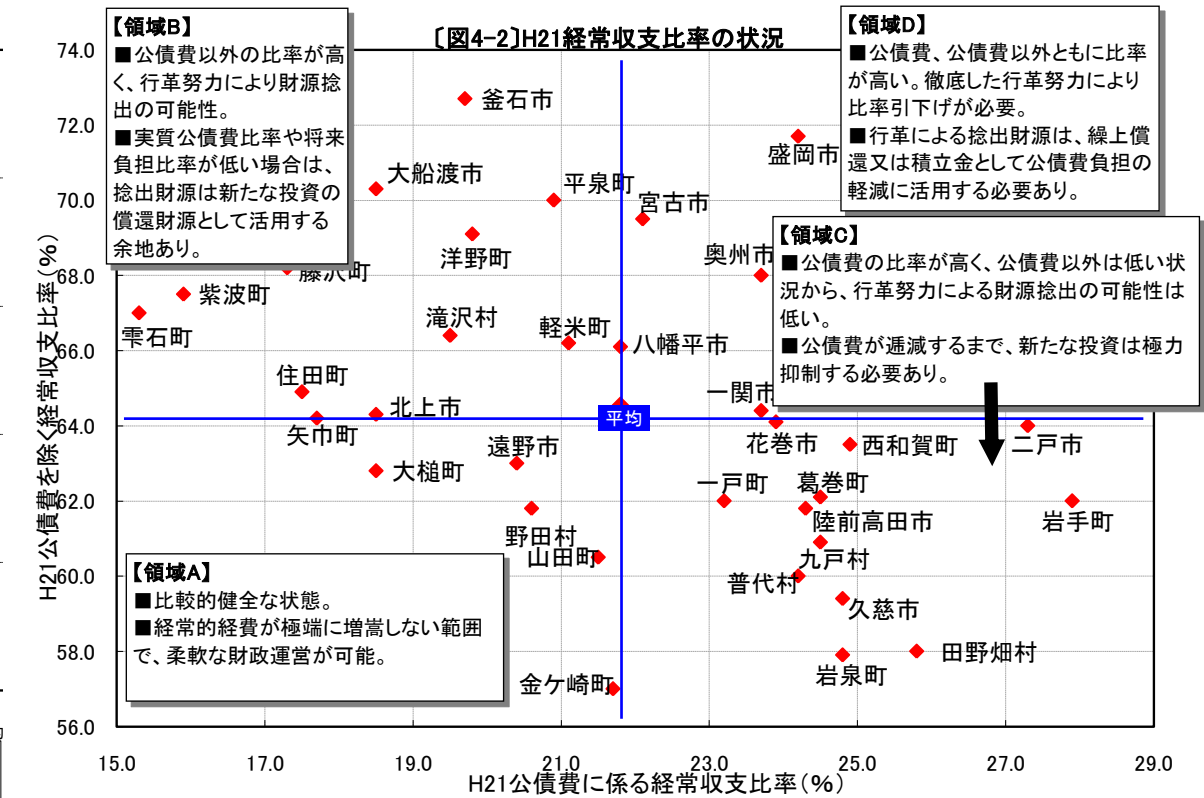
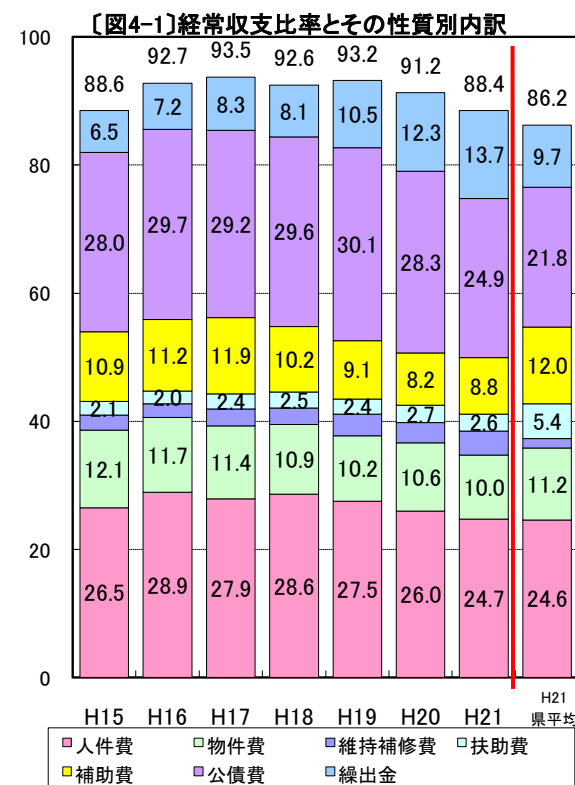
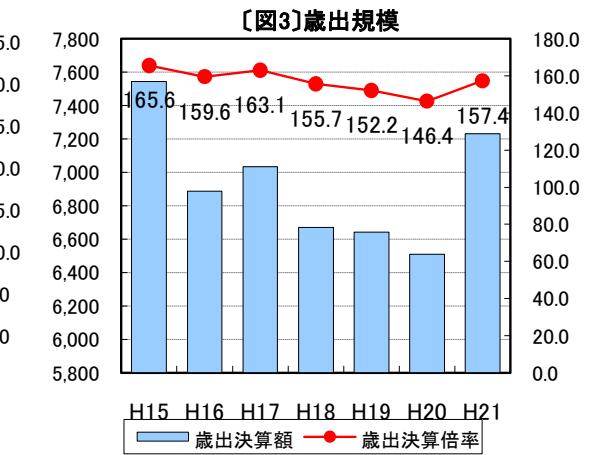
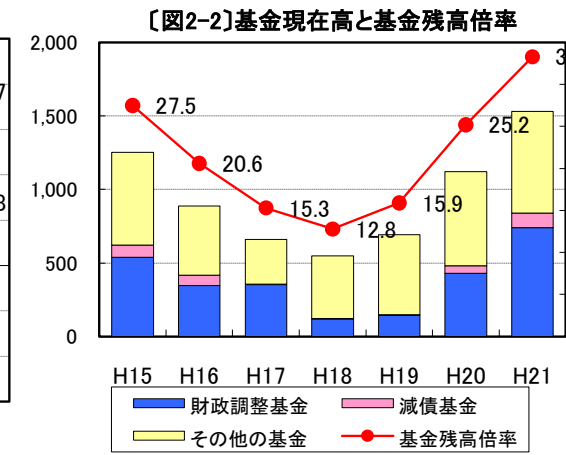
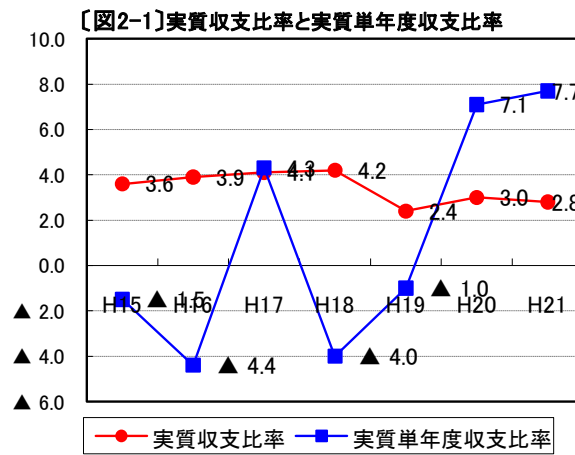
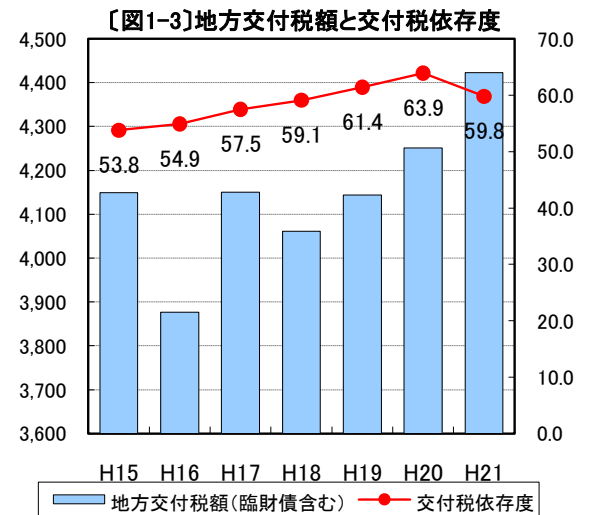
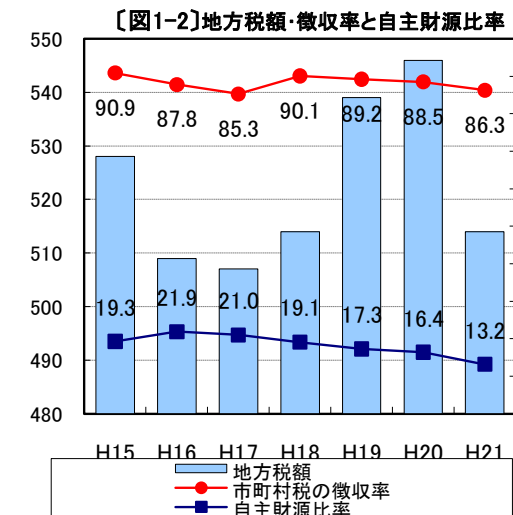
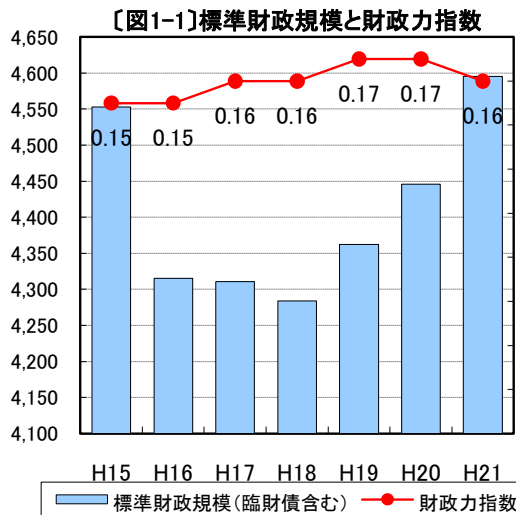
※分母となる標準財政規模には、臨時財政対策債発行可能額分を加算している。（以下の比率において同じ。）

【表3】 歳出規模の適正度（⇒実質単年度収支が赤字の場合、身の丈にあった歳出規模となっているか）

歳出決算額	7,543	6,887	7,034	6,671	6,641	6,510	7,232			▲ 311 ↓
歳出決算倍率	165.6	159.6	163.1	155.7	152.2	146.4	157.4	159.3	17	▲ 8.2 ↑

【表4】 財政構造の弾力性（⇒どの経常的経費の割合が高いか。義務的、経常的経費により財政が硬直化していないか）

経常収支比率		88.6	92.7	93.5	92.6	93.2	91.2	88.4	86.2	25	▲ 0.2 ↑
性質別内訳	人件費の比率	26.5	28.9	27.9	28.6	27.5	26.0	24.7	24.6	18	▲ 1.8 ↑
	物件費の比率	12.1	11.7	11.4	10.9	10.2	10.6	10.0	11.2	11	▲ 2.1 ↑
	維持補修費の比率	2.4	2.1	2.6	2.6	3.4	3.2	3.8	1.5	33	1.4 ↓
	扶助費の比率	2.1	2.0	2.4	2.5	2.4	2.7	2.6	5.4	3	0.5 ↓
	補助費等の比率	10.9	11.2	11.9	10.2	9.1	8.2	8.8	12.0	5	▲ 2.1 ↑
	公債費の比率	28.0	29.7	29.2	29.6	30.1	28.3	24.9	21.8	31	▲ 3.1 ↑
繰出金の比率		6.5	7.2	8.3	8.1	10.5	12.3	13.7	9.7	31	7.2 ↓
経常収支比率（公債費除き）		60.6	63.0	64.3	63.0	63.1	62.9	63.5	64.5	15	2.9 ↓



市町村名 **西和賀町**

〔表5〕人件費と公債費の適正度（⇒財政硬直の最大要因である人件費、公債費の状況はどうなっているか）（単位：百万円、％）

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県 平均 (H21)	H21年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
職員 数と 人件 費	職員数	212	204	202	190	184	186	179			▲ 33 ↑
	うち普通会計関係	152	145	147	142	136	134	127			▲ 25 ↑
	うち企業会計等会計	60	59	55	48	48	52	52			▲ 8 ↑
	人口千人当たり職員数	26.8	26.3	26.6	25.5	25.2	26.2	25.6	9.9	1	▲ 1.2 ↓
	ラスパイレス指数(給与水準)	91.0	93.1	91.7	94.7	94.5	95.4	未定	95.5	26	4.4 ↓
費 公 債	公債費負担比率	23.2	23.8	21.8	24.2	24.5	23.2	19.4	18.3	23	▲ 3.8 ↑
	実質公債費比率(3カ年平均)			18.5	20.3	19.5	18.9	16.8	16.0	22	▲ 1.7 ↑

※職員数・ラスパイレス指数は(n+1)年度4月1日現在。 ※実質公債費比率は(n+1)年度の値

〔表6〕投資的経費の状況（⇒社会資本整備のための投資的経費の状況（歳出決算シェア）はどうなっているか）

歳出に占める普通建設事業費の割合	20.5	14.7	14.8	11.1	6.6	5.3	12.0	16.9	28	▲ 8.5	↓
うち単独事業	8.6	9.0	13.5	9.3	3.8	4.2	9.5	10.5	19	0.9	↑

〔表7〕プライマリーバランスと地方債残高の状況（⇒プライマリーバランスの黒字が確保されているか、結果として地方債残高はどうなっているか）

元金償還額(臨財債を含む)	1,080	1,097	1,103	1,184	1,183	1,140	1,083			3	↓
地方債発行額(臨財債を含む)	1,317	817	868	834	567	542	644			▲ 673 ↑	
地方債残高(臨財債を含む)	11,084	10,803	10,568	10,218	9,603	9,004	8,565			▲ 2,519 ↑	
プライマリーバランス(発行額/償還額)	121.9	74.5	78.7	70.4	47.9	47.5	59.5	78.2	10	▲ 62.4 ↑	
地方債現在高倍率	243.4	250.4	245.1	238.5	220.1	202.5	186.4	184.3	18	▲ 57.0 ↑	

※地方債残高にはNTT債を含まないので、前年度との差引きが合わない場合がある。

〔表8〕将来の財政負担の状況（⇒将来的な財政負担の状況（ストック）はどうか。）

①地方債残高	11,084	10,803	10,568	10,218	9,603	9,004	8,565			▲ 2,519 ↑	
②債務負担行為支出予定額	429	341	246	208	160	146	109			▲ 320 ↑	
③基金現在高	1,253	887	660	547	693	1,120	1,532			279 ↑	
将来財政負担額(①+②-③)	10,259	10,258	10,154	9,880	9,070	8,030	7,143			▲ 3,116 ↑	
将来財政負担比率	225.3	237.7	235.5	230.6	207.9	180.6	155.5	168.0	16	▲ 69.8 ↑	
将来負担比率					178.7	166.0	133.3	116.4	23		

〔国保等事業会計の状況〕 ※国保(事業勘定)、国保(直診勘定)、老人保健、介護保険、介護サービスの特別会計

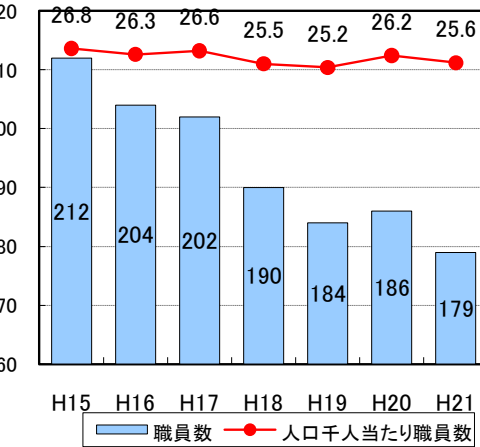
〔表9〕収支の状況

全会計の実質収支合計額	106	125	134	141	121	180	177			71	↓
上記の標財規模に対する割合	2.3	2.9	3.1	3.3	2.8	4.1	3.8	2.5	3	1.5	↓
実質収 支の内 訳	国保(事業勘定)	96	109	119	112	96	143	158		62	↑
	国保(直診勘定)				0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!
	老人保健	0	0	0	0	0	10	0		0	↓
	介護保険	10	15	15	29	25	27	18		8	↑
	介護サービス				0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!

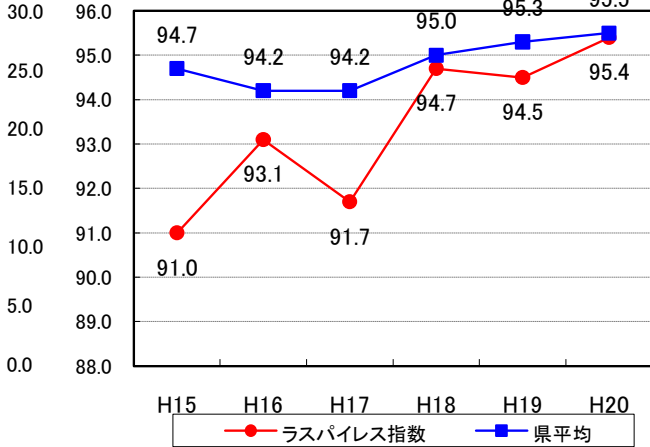
〔表10〕一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額	264	274	317	275	342	207	226			▲ 38 ↑	
上記の標財規模に対する割合	5.8	6.3	7.4	6.4	7.8	4.6	4.9	3.0	14	▲ 0.9 ↑	
繰入 金の 内 訳	国保(事業勘定)	70	61	74	66	67	55	64		▲ 6 ↑	
	国保(直診勘定)				0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!
	老人保健	71	80	113	86	147	19	0		▲ 71 ↑	
	介護保険	124	133	130	123	128	132	155		31	↓
	介護サービス				0	0	0	7		#VALUE!	#VALUE!

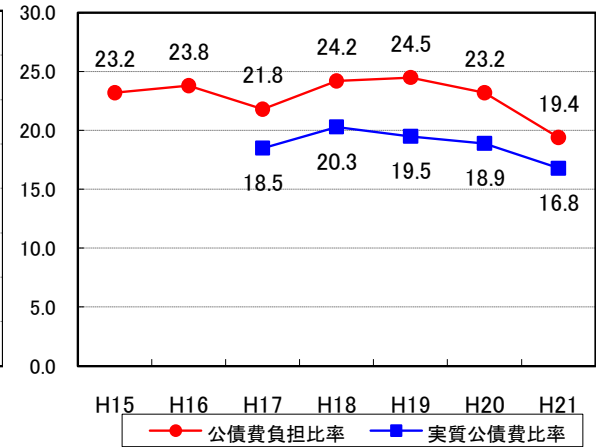
〔図5-1〕職員数と人口千人当たり職員数



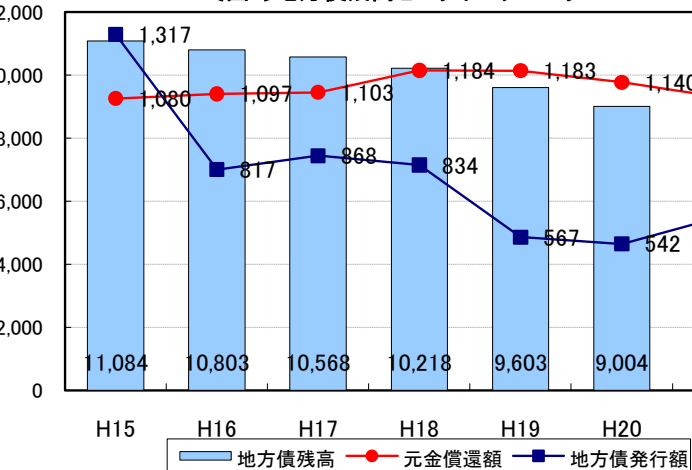
〔図5-2〕ラスパイレス指数



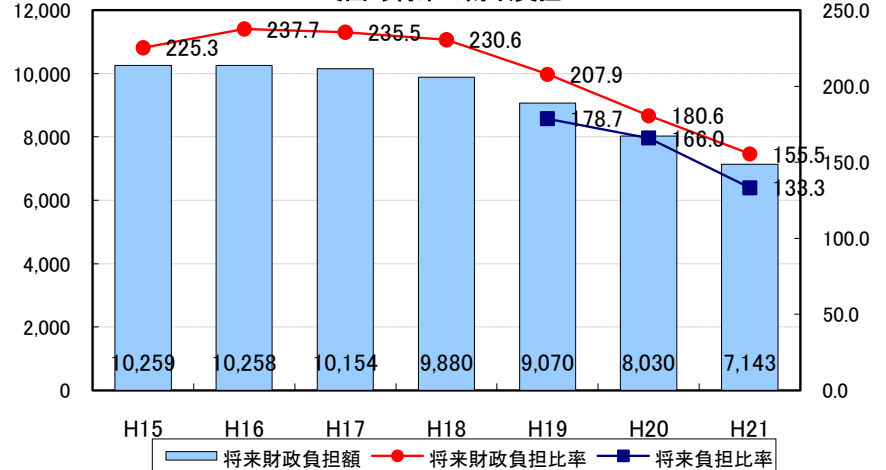
〔図5-3〕公債費負担比率と実質公債費比率



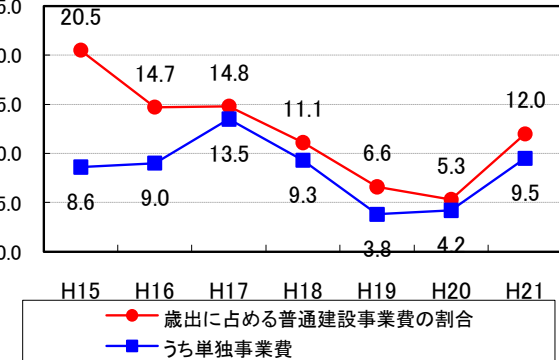
〔図7〕地方債残高とプライマリーバランス



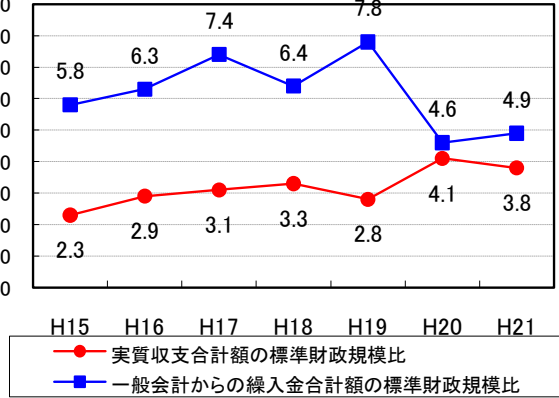
〔図8〕将来の財政負担



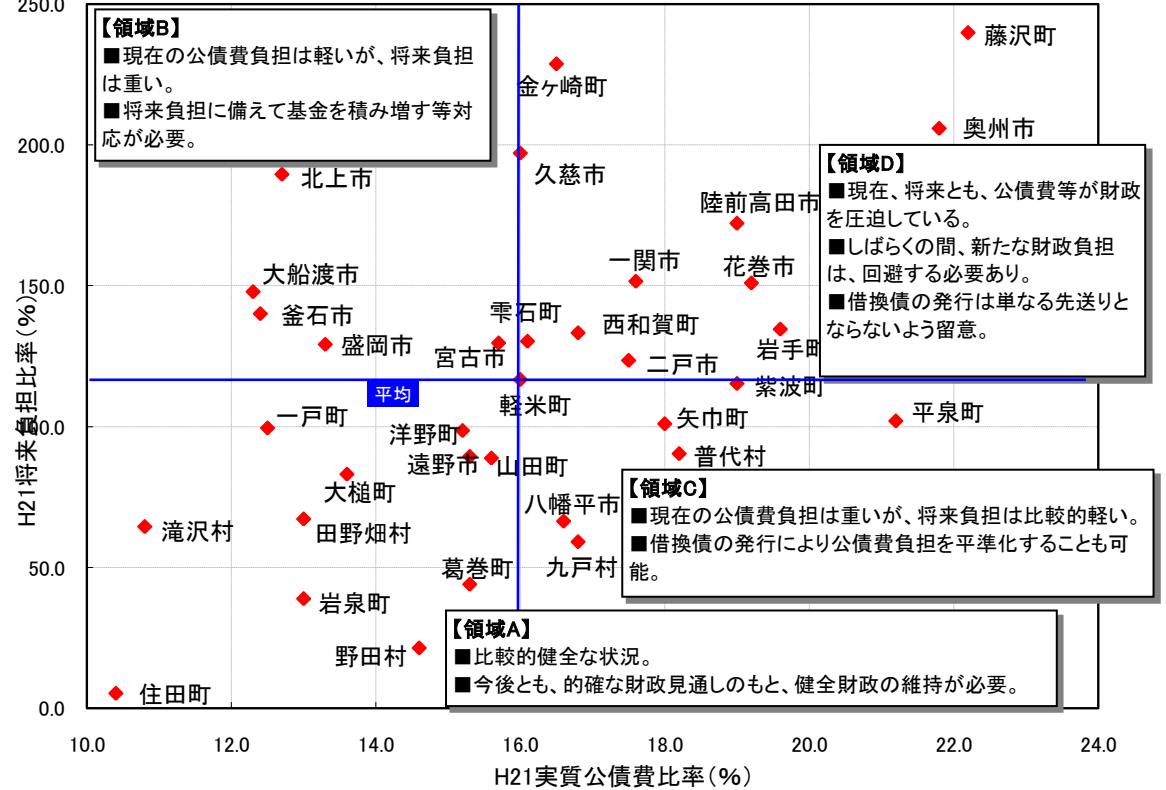
〔図6〕普通建設事業費の状況



〔図9・10〕事業会計の実質収支と繰入金



〔図5・8〕H21実質公債費比率及びH21将来負担比率の状況



(単位:百万円、%)

3/3